

1年生 福祉について学ぶ

令和6年2月14日(水)に、1年生は総合的な学習の時間に、福祉について学ぶ授業を実施しました。車いすや高齢者疑似体験道具を使って、実際に体験しながら、どのようなサポートが



大切になるのか学びました。

それぞれ校内外にコースを設けて、体験しながら、介助しながら自分たちで考え、行動しながら学びを進めることができました。



校内外には段差がたくさんあります。「ここ慎重に」「いっせーので持ち上げよか」「ここ危ないで」「怖いからゆっくりやって」など、どの会話も大切な本質にせまる声かけができていて、とても学びの多い時間になったと思います。

そもそも福祉とは、「福」も「祉」も、どちらも「幸福」や「しあわせ」を意味





する漢字だそうです。つまり、福祉＝人の幸せであり、それについて学ぶべきことは、人の幸せを阻害するモノやコトは何かに気づき、それを軽減したり、取り除いたりするためにはどうすればよいのかを考えることです。

この学びをぜひ日常生活や社会に生かしてほしいと思います。志方中の学校目標は、「人の心がわかるあたたかい人に！」です。これからもそんな人に成長してください。



1年生の皆さん、福祉学習を通してよい学びになりましたね。

